

## 【連携計画の目標】

- 町内生徒の学習機会の確保と、西会津高等学校を存続させるため、公共交通機関のない近隣町村(会津坂下方面)への生徒送迎バスを運行し、募集定員の2分の1以上の入学者を確保する。
- 併せて、高齢者などの交通弱者をはじめとした地域住民の生活の足として、利便性を確保する。

## 【事業内容】

- 20年4月から、バス路線「野沢坂下線」の実証運行を開始
- 運行本数1日3往復(土・日・祝日は2往復)
- 運賃は乗車距離10km未満100円、10km以上200円
- (小学生以下は半額、70歳以上は無料)

## 【効果】

- バス通学が可能となることによって、20年度の西会津高校の入学者数は、町外からを含め、前年度に較べて倍増以上となり、西会津高校の存続問題は解消された。
- 地域住民の通院、買物等の足として高齢者や若年層を中心に利用され、特に総合病院の利用者には大変重宝されており、日常生活に無くてはならない公共交通として定着しつつある。



<野沢坂下線路線図>

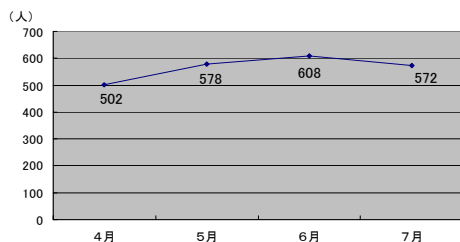


<野沢坂下線「西会津高校前」停留所 朝の風景>



<野沢坂下線車内の風景>

平成20年度 野沢坂下線の輸送人員



西会津高校の入学者数

